

## 現計画と次期計画の比較

## 現計画（第6期）

## 次期計画（第7期）

平成26年度	基準年度	令和元年度
平成28年度	初年度	令和3年度
令和2年度	中間目標年度	令和7年度
令和7年度	最終目標年度	令和12年度

焼却処理量 23% 削減	数 値 目 標	基本的には前回の指標を踏襲しますが、「%」「g」の部分は精査が必要なため未定です。
1人・1日 あたり排出量 898gに削減		
資源化率 26%に向上		
最終処分量 45% 削減		

【項目①】 環境教育の普及啓発	重 点 プ ロ ジ エ ク ト ※	【候補①】 プラスチックごみの削減
【項目②】 ごみ有料化の導入		【候補②】 食品ロスの削減
【項目③】 多様なごみ減量手段の提供		【候補③】 多様なごみ減量手段の提供
【項目④】 事業系ごみの減量化・資源化の 推進		【候補④】 事業系ごみの減量化・資源化の 推進

※ 次期計画の重点プロジェクトの項目は現時点での候補であり、確定事項ではありません。

## 現計画と次期計画の比較

現計画（第6期）	次期計画（第7期）
<b>第1章 総論 計画策定の基本的事項</b>	<b>第1部 ごみ処理基本計画</b>
	<b>第1章 計画策定の基本的事項</b>
1. 計画策定の趣旨と目的	1. 計画策定の目的
2. 計画の性格と位置付け	2. 計画の位置付け
3. 計画目標年度	3. 計画期間
4. 東大阪市の概況	4. 東大阪市の社会環境
<b>第2章 ごみ処理基本計画</b>	
<b>第1節 ごみ処理の現状と課題</b>	<b>第2章 ごみ処理の現状</b>
1. ごみ排出及び処理の現状	1. ごみ処理量等の推移
2. ごみ質の実態	2. ごみ処理の体系
3. 収集・運搬の現状	3. ごみ質の実態
4. 中間処理の現状	4. ごみ処理体制
5. 最終処分の現状	5. 中間処理の現状
6. 事業費	6. 最終処分の現状
7. ごみ減量・リサイクルの取組みと現状	7. 事業費
8. 現状の問題点と課題の整理	<b>第3章 第6期一般廃棄物処理基本計画の総括</b>
	1. 施策の実施状況
	2. 計画の進捗状況
	3. 大阪府内の他都市との比較
	4. 現状を踏まえた課題の整理
	<b>第4章 将来予測</b>
	1. 人口と世帯数の見通し
	2. 排出量の将来推計
<b>第2節 ごみ処理基本計画</b>	<b>第5章 ごみ処理基本計画</b>
<b>第1項 ごみ処理の基本目標</b>	1. ごみ処理の基本目標
<b>第2項 ごみ処理の数値目標</b>	2. ごみ処理の数値目標
<b>第3項 ごみ処理計画</b>	3. 基本施策
1. 基本施策	4. 重点プロジェクト
2. 重点プロジェクト	5. 計画の進行管理
<b>第4項 計画の進行管理</b>	
<b>第3章 生活排水処理基本計画</b>	<b>第2部 生活排水処理基本計画</b>
<b>第1節 生活排水処理の現状と課題</b>	<b>第1章 生活排水処理の現状と課題</b>
1. 生活排水処理の現状	1. 生活排水処理の現状
2. 計画策定に当たっての基本的課題	2. 計画策定に当たっての基本的課題
<b>第2節 生活排水処理基本計画</b>	<b>第2章 生活排水処理基本計画</b>
1. 基本方針	1. 基本方針
2. 基本計画	2. 基本計画

### ＜主な変更点＞

- ・「章」「節」「項」と3種類の項目 ⇒ 「部」「章」の2種類の項目
- ・現状と課題がひとまとめ、将来予測を概況に記載 ⇒ 「前計画の総括」「将来予測」の章を追加
- ・大阪府内他都市との比較を加え、東大阪市の立ち位置を明確に